

太陽が沈んだら会いに行くよ
韓国創作ミュージカル
『タイヨウのうた』
SHINee オンユ・GOT 7 ヨンジェ・DAY 6 ウォンピル・
NU'EST ベクホ・Lovelyz Kei 有終の美を飾る
114カ国 8万人を越える観客動員！

株式会社SINsWAVE(韓国ソウル鐘路区 代表:シン・ジョンファ)は、5月1日より7月25日の約3ヶ月にわたり、自社が主催・制作する韓国創作ミュージカル『タイヨウのうた』の千秋楽を迎えコメントを発表。

全95公演を終えたミュージカル『タイヨウのうた』は、韓国・ソウルのクァンリムアートセンターでのオフライン公演のみならず、世界初の試みとなった、全公演リアルタイムライブ配信を、さる4月にオンラインプラットフォームとしてオープンした仮想劇場「メタシアター」(147カ国 3万5千人が会員登録)、ラインライブビューイング、ローンライブストリーミング他、韓国とインドネシア、香港、台湾、シンガポール、アジア5カ国の映画館にて全16回のライブビューイングを実施。国内外「さまざまなプラットフォームでのリアルタイム視聴スタイル」を提供した。

また、オフライン公演の映像化のため、クレーンカメラの代わりとしてDoosanRoboticsのロボットカメラH2017を新たに導入。シーン毎にプログラミングされた精密なシステムによる最適なカメラアングルだけでなく、放送用カメラをフィルムカメラに変えることで、映像に色合いと深みが増し、既存の配信画面とは異なる新たな別のコンテンツを再生した。

株式会社SINsWAVE シン・ジョンファ代表は、コロナパンデミックにより、公演産業が縮小を余儀なくされる今、公演の映像化や、メタシアターなどのオンラインプラットフォームへの配給、そしてK-POPとのコラボを通じて、K-MUSICALのグローバル化が加速する可能性を感じているとコメント。

本作品は、2006年日本で公開された映画「タイヨウのうた」をミュージカルバージョンとして新たにリメイク。真夜中の月明かりの下で歌う少女「ヘナ」が、真昼の太陽のように眩しい少年「ハラム」と出逢い、人生で最も輝く太陽のうたを歌う瞬間を描いた切ない初恋物語である。

「ハラム」役にはSHINee オンユ／DAY 6 ウォンピル／NU'EST ベクホ／GOT 7 ヨンジェ、そしてミュージカル俳優チョ・フンが、「ヘナ」役にはLovelyz Kei／カン・ヘイン／イ・アジンがそれぞれ演じた。

公演概要

公演名 『タイヨウのうた』

場所 韓国・ソウル クァンリムアートセンター

日時 2021年 5月 1日(土) ~ 2021年 7月 25日(日)

火~金 19:30、土日祝 14:00／18:30

* 公演時間 約100分

* 日本語字幕つき(ライブ配信のみ)

キャスト チョン・ハラム役_ オンユ(SHINee) / ウォンピル(DAY6) / ベクホ(NU'EST)

チョ・フン / ヨンジェ(GOT7)

ソ・ヘナ役_ カン・ヘイン/ Kei(Lovelyz) / イ・アジン

ソ・ジュヌ役_ キム・ジュホ / チョン・ウィウク

プロデューサー シン・ジョンファ

演出 キム・ジホ

作詞 キム・ハンソル

作曲 ハン・ボラム

企画・制作 株式会社SHINs WAVE

メタシアター

メタシアターは、「超える」という意味のMetaと「劇場」のTheaterを合わせた「劇場を超える劇場」という意味が込められており、空間と時間の限界を超えて、舞台を愛する世界中の観客が、好きな場所からスマートフォンやタブレットPCを使って、オンラインライブストリーミングで公演を楽しんでもらえる。

特に英語、日本語字幕サービスを通じて、全世界のどこでも韓流コンテンツが楽しむことができる。移動が制限されている今だからこそ、海外のファンにとってはこの上ないグローバル公演専門オンラインプラットホームとなっている。

HP <https://metatheater.live>

Twitter <https://twitter.com/metatheaterlive>

Twitter(JP) <https://twitter.com/MetatheaterJ>

Instagram <https://www.instagram.com/metatheaterlive/>



本件に関するお問い合わせ先

斎藤 : saito.m@solecompany.jp